

第2回兵庫県サイクリングツーリズム推進に向けた

丹波地域モデルルート推進協議会 議事要旨

1. 日 時 令和元年10月30日(水)

2. 場 所 兵庫県丹波土木事務所本庁舎4階 401会議室

3. 出席者 別紙のとおり

4. 議 事

- (1)新委員の就任について
- (2)丹波地域モデルルートについて
- (3)丹波地域モデルルート名について
- (4)サイクリングツーリズム推進に向けた施策について
- (5)今後の進め方について

5. 議事概要

(1)新委員就任について

- ・丹波篠山市・丹波市のバランス等考慮し、丹波篠山市の自転車関係の委員を追加
- ・人選においては、丹波市の自転車関係委員からの推薦

(2)丹波地域のモデルルートについて

柏原地域のコースについて

- ・柏原の町並み（木の根橋など）を通るコースへの変更希望
→基幹ルートとしては、現計画の国道176号とし、柏原の町並み（木の根橋など）については、今後検討する地域ルート等に反映していく。

古市-波賀野のコースについて

- ・古市から波賀野の国道176号は非常に交通量が多く危険。
- ・古市駅前スクールゾーンで地元が了解しない。
- ・注意喚起看板は自転車に対する注意喚起にはなるが、自動車は無理。
- ・注意喚起のみで構造改良が出来ないなら、了解出来ない。

→地元の了解を前提に下小野原→油井→草野→当野→栗栖野→大沢新ルートに変更する。

ルートの記載について

- ・青の線・緑の線等についてどういった意味があるのか？

→基幹ルートを選定する為に地域ルートを重ね合わせた選定上で必要な線である。
最終成果品には凡例を入れさせていただく。

丹波地域モデルルート名について

- ・丹波というのは兵庫丹波と京都丹波がある。「兵庫丹波」にすればすっきりするのでは？

→「兵庫丹波チャレンジ 200」で各委員持ち帰り確認を取る。

(4) サイクリングツーリズム推進に向けた施策について

支援等について以下の意見がでた。

- ・サイクルラックの更新や維持管理の継続的体制の検討
- ・定期的に 200 km のコースを使ったイベントの検討
- ・スマートフォンのアプリなどでルートがリアルタイムで見れる環境の検討
- ・イベントの企画や広報系、地域住民の方への周知、商店を巻き込んだ計画の検討

マナー啓発については担当者会議等で具体検討するが、以下の意見が出た。

- ・マナー啓発の実施主体はどうするのか？
- ・県・市・民間であったり、また警察も入るというイメージでよいのか？
- ・マナー啓発の看板の設置に関する警察の関わりは

→交通安全の周知、相互理解を深める運動、マナー啓発について警察とも協力し指導を行う。また、看板の設置位置等に関して情報提供を依頼する。

コース利用時間について

- ・基本モデルは想定時間が 13 時間で、どの時間に出ても基本的には夜間になる。

夜間対策は

→一日ということだけではなく、宿泊し、二日で周っていただくなどもあると思う。
状況を見ながら、危険箇所の安全対策として検討していく。一部のコースだけの利用もあるので、利用状況を見ながら必要な箇所の安全対策の検討を行う。

- ・朝からスタートして、正午ぐらいに飲食が無い部分となる為、逆周りの検討も必要ではないか。

→今回は反時計周りでの診断だが、今後は、時計周りの検討も必要

サイクルラックについて

- ・基本的にサイクルラックは木製のラックで統一。
- ・県、市で設置の支援を検討

→今後1月、2月に担当者会議を考えている。そこで、サイクルラックや看板の具体的な設置箇所や役割分担などを議論していきたい。

(5) 今後の進め方について

- ・モデルルートのコースについては、篠山市の確認を持って決定とさせていただく。
 - ・ルート名については、両市の確認をお願いする。
 - ・取り組み内容については、担当者会議等により調整させていただいた後、第3回協議会にてご承認いただきたいと考えている。
 - ・第3回協議会は12月頃を予定しているが、書面開催となる予定。
 - ・看板の設置などは担当者会議で決めていきたい。
 - ・予算要求も今の時期なので、実施時期、予算確保等について、担当者会議での協議。
- 事業的には来年度から着手を出来る所はしていきたい。今、全県的8地域で協議会を行っているがそれは全て共通。進捗度合いは差異があるが、概ね同じ進捗状況、来年度の予定も同じ様な状況。予算については、来年度からつくかと言われれば中々難しいところもある。我々県土木からすると既定経費の中に少し泳げる部分がある。そういった予算を活用して看板を少しだけでも設置していこうなど、それは各条件は同じ。予算に泳ぎしろがある所は令和2年度から着手していく。補正対応していただき、令和2年度から取り組んでいきたい。

補助については、自転車推進法に基づいたルートというのは重点配分の対象になるという事で聞いている。事業開始からは遅れるが対象にしていただき、先行してやっているのは分かるが上手く積み上げてもらって交付申請していただいたらいいのかなと思う。

6. 協議会后 決定事項の確認

- (2)丹波地域モデルルートについて : 地元の了解を確認し、古市-波賀野のルートを変更
- (3)丹波地域モデルルート名について : 「兵庫丹波チャレンジ 200」で確定